



ゆらがわ

舞鶴市立由良川小学校

学校だより 1月号

〒624-0955 舞鶴市字丸田74番地

TEL : 0773 - 82 - 0013

令和4年1月7日発行

新年 おけましておめでとございませす !

この2022年、令和4年が皆様にとりまして輝かしい一年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。朝夕の冷え込みが厳しい日が今後も続きますが、特に見守り隊の皆様には大変お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

年末の大雪は本校昇降口前のしだれ桜の木が倒れてしまうほどでしたが、皆様の地域では大丈夫でしたでしょうか。例年よりもたくさんの雪が降り積もる3学期となりそうです。



「未来を変えるには！」



さて、新年を迎えて新たな気持ちで頑張ろうと決意した人も多いと思います。「未来を変えるには」と聞かれたら皆さんはどう考えますか。いろいろな場面で、やらなければならないことを「また後で」とか「そのうちに」と先延ばしにしてしまうことがよくあります。「今という瞬間を大切に精一杯生きる」ことが大切なのではないでしょうか。「大切なのは今であり、今ちゃんとできなければ・・・、本当に変わりたいなら、今変わるんだ。」つまり、「学校生活は点ではなく線だ。」ということです。私たちの「今」はこれまでの「過去」の積み重ねであり、私たちの「未来」は「今」の一瞬、一瞬の積み重ねの先にあるものだからです。過去は過ぎ去ってしまった時間ですから今更変えることはできません。未来はまだこれから来る時間ですから先にどうこうできるものではありません。しかし未来が今の積み重ねの上にあるとすれば・・・
・今を一生懸命生きることや、今やるべきことに全力を尽くすことで未来は変えられる。だから変えるなら今なのです。

～ 「やらなければならないこと」の他に「やれること」と「やりたいこと」がある ～

読書をするとなんげなアイデアを知ることができて、考え方のヒントになります。終業式で少し話をした平尾誠二さんの言葉から紹介したいと思います。



人には本来やらなければならないこと以外にも「やれること」と「やりたいこと」がある。この3つをうまくつなぐことができれば、私は窮屈さを軽減できると考えている。最初は「やらなければならないこと」をやるのは本人にとってもしんどいことだろう。ただ、それを我慢して続けるうちに少しずつできるようになる。そうするとおもしろくなってきたり、結果、誰かが喜んでくれたりすれば、今度は自分がうれしくなってくる。気がついたらやれるようになり、それが自分のやりたいことにならっていくことだである。つまり、勉強でも仕事でもいいから、やらなければならないことを、やれること、やりたいことに変化させればいいのだ。

3学期の登校予定日数は51日(6年生は50日)で、一番短い学期です。今年度のまとめをするとともに、6年生にとっては中学校に進学する準備期間、1～5年生にとってはそれぞれ新しい学年に進級する準備期間でもあります。時節柄、健康には一層留意し、充実した学校生活を送ることができるよう、児童一人一人の努力に期待をします。

校長 中江浩二 教職員一同